

～学校・家庭・地域で通じ合う心～

協働通心 協働通心

平成30年度

第6号

発行元

草津市教育委員会

生涯学習課



2019年が始まり、さらに5月には新年号が始まります。気持ちを新たに歩み出す良い機会です。みなさまは、納得のいくスタートを切ることができていますか？

上記の写真は、部活動や生徒会を中心に、地域の行事への出演や作品を展示する等、地域で活動している中学生をとらえました。

地域のまつりの模擬店販売や放送運営を担い、地域の方と交流しながら一つのことをやり遂げていく中学生を見てみると、今後、まちづくりの中心になってくれるだろうと頼もしく感じました。活動を終えた時には、心地よい疲れ、達成感、人の温かさを肌で感じ、「また参加しよう」「今度はもっと〇〇しよう」と意気込んでいることと思います。

中学生にとって「出番＝力を発揮する機会」は自信になり、よい経験となります。ゆくゆくは、自ら仲間を募って地域の活動に参加することを願って。